

医学研究実施のお知らせ

当院倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に情報を利用することをご了承できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

【研究課題名】

上腕骨近位部骨折プレート固定術における近位ペグ使用による術後成績の影響

【研究の概要】

・研究の目的

上腕骨近位部骨折に対するプレート固定術は良好な術後成績が報告されています。2022年に本邦で導入された Zimmer Biomet 社の ALPS プレートでは、骨折した骨片の固定にスクリューではなく、先端がスムーズなペグが使用可能となりました。しかしながらこれまで、上腕骨近位部骨折のプレート固定術において、骨折した骨片の固定をスクリューとペグで比較した報告はありません。本研究の目的は、上腕骨近位部骨折のプレート固定術において、骨折骨片の固定をペグで行ったことが術後成績に及ぼす影響を明らかにすることです。

・対象となる方

2022年4月1日より2024年1月末までに足利赤十字病院整形外科で上腕骨近位部骨折の手術(プレート固定術)を受けられた患者さんです。

・研究に利用する情報

調査項目は個人情報を含まない医学的な情報(年齢、性別、肩の機能成績など)のみです。

・他の機関への情報提供

本研究には該当しません。

・プライバシー保護

臨床データなどの取り扱いにおいては、個人が特定できないように匿名化を行います。

【お問い合わせ先】

足利赤十字病院 整形外科

研究担当者：古旗 了伍

電話：0284-21-0121